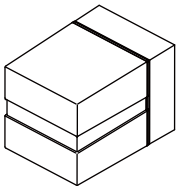
Panasonic®

取扱説明書

保管用

施工説明書別添付

住宅用照明器具（ひとセンサ付ポーチライト）



品番　HWC8650E（飾りなし）　HWC8651E（飾り付：シルバーグレーメタリック仕上）
HWC8652E（飾り付：ブラウン仕上）　HWC8653E（飾り付：ダークブラウン仕上）
HWC8654E（飾り付：プラチナメタリック仕上）

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1 ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

工事店様へ　施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

■器具を改造したり、部品交換をしない

分解禁止

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る

必ず守る

異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

■ランプは器具表示のものを使用する

必ず守る

間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

⚠ 注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

必ず守る

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

■ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る

必ず守る

通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

■本体の取り外しは、販売店、工事店に依頼する

必ず守る

本体の取り外しには資格が必要です。

■温度の高くなるものを置かない

禁止

火災の原因となることがあります。
●器具の近くに温度の高くなるものを置かないでください。

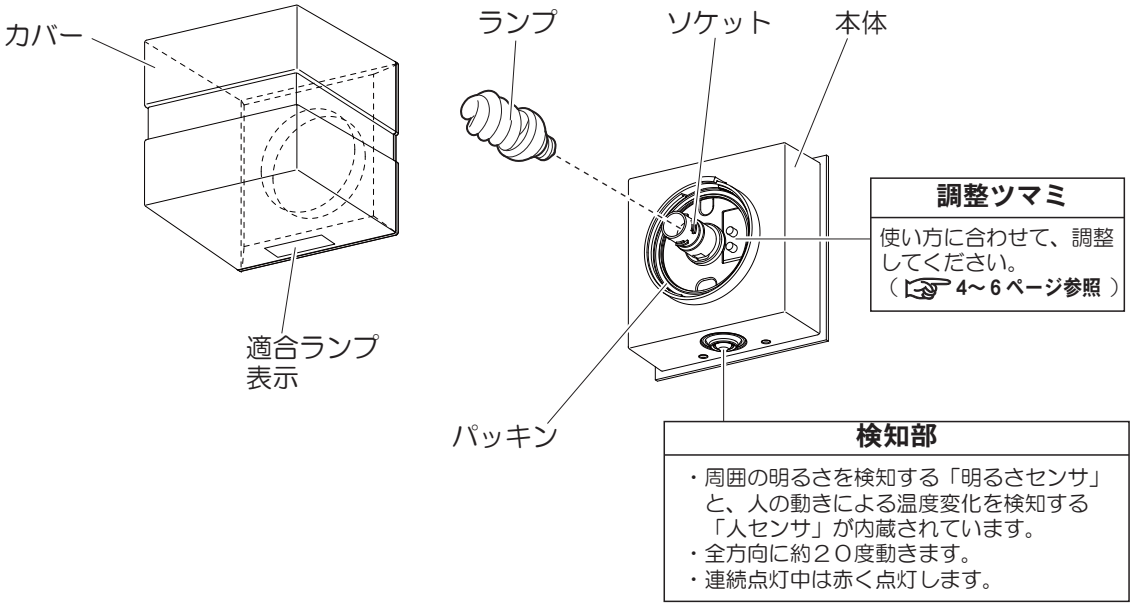
■点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない

接触禁止

やけどの原因となることがあります。
●お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

各部のなまえとはたらき

各部のなまえ



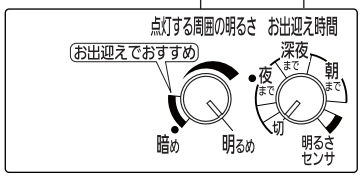
調整ツマミ

使い方に合わせて、調整してください。
（☞ 4～6 ページ参照 ）

検知部

・周囲の明るさを検知する「明るさセンサ」と、人の動きによる温度変化を検知する「人センサ」が内蔵されています。
・全方向に約２０度動きます。
・連続点灯中は赤く点灯します。

調整ツマミのはたらき



●点灯する周囲の明るさツマミ

周囲がどれくらい暗くなったら
お出迎え点灯が始まるか（お出迎えモード時）
人が近づいたときに点灯させるか（ＯＮ／ＯＦＦモード時） } **を調整します。**
点灯させるか（明るさセンサモード時）

・右に回すほど、明るいうちから動作するようになります。
・右いっぱいに回すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。

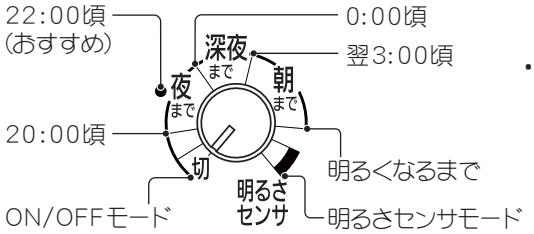
●お出迎え時間ツマミ

・お出迎えモード（☞ 3 , 4 ページ参照）で使用時、お出迎え点灯の終了する時刻を調整します。
２０時頃から翌朝明るくなるまで調整できます。（左図参照）

・ON/OFFモード（☞ 3 , 5 ページ参照）で使用する場合は「切」にします。

・明るさセンサモード（☞ 3 , 6 ページ参照）で使用する場合は「明るさセンサ」にします。

「お出迎え時間」ツマミの終了時刻の目安（注）

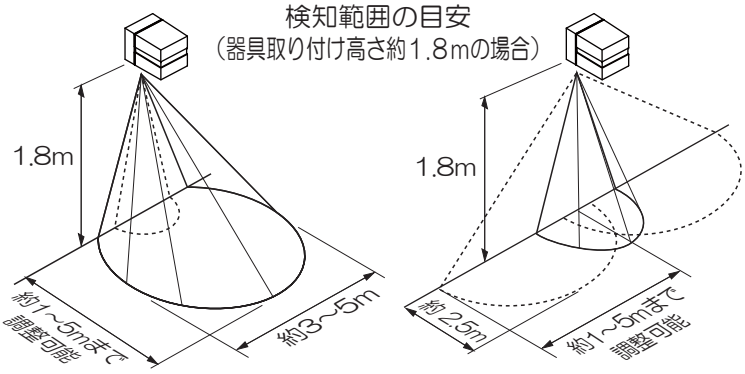


（注）時刻は目安です。地域や天候により、設定時刻より１時間前後のずれが生じることがあります。

センサの検知範囲

●センサの検知部を動かして、検知範囲を調整できます。（センサの検知部は全方向に約２０度動きます）
●器具の取り付け高さ1.8m（標準）～3mの間では、検知範囲は変わりません。

検知範囲の目安
（器具取り付け高さ約1.8mの場合）



前後に動かした場合　　左右に動かした場合

ご注意

●この器具のセンサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため、動物、自動車など人以外の動きも検知して照明が点灯する場合があります。
また、静止状態の人などは検知しない場合があります。
●検知範囲は気温、服装、移動速度、進入方向、体温、器具の取り付け高さや傾きなどにより変化します。
●夏場など、気温が体温に近い状態になると、温度変化が小さいため検知しない場合があります。
●センサの性能上、器具に向かってまっすぐ近づいた場合、器具の近くまで近づかないと検知しないことがありますが、器具の故障ではありません。

使いかた

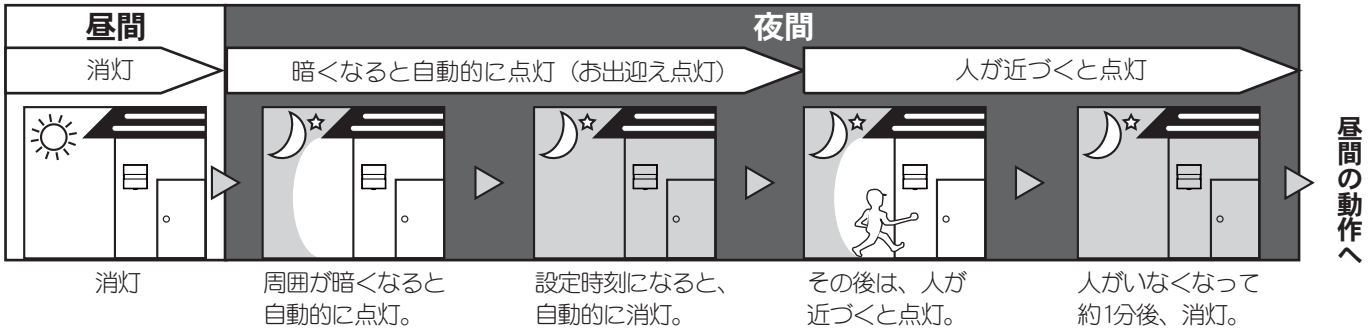
センサによる点灯

●壁スイッチは常時ＯＮで使用してください。
センサのはたらきにより、自動的に点灯、消灯します。

●ご使用前に、使いたい点灯動作に合わせて、器具本体に内蔵している調整ツマミを設定してください。
センサによる点灯動作は、「お出迎えモード」・「ON/ＯＦＦモード」・「明るさセンサモード」3種類のいずれかから選べます。

お出迎えモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ 4ページ



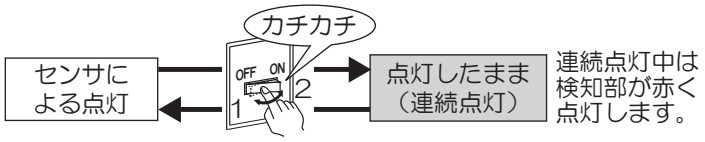
ＯＮ/ＯＦＦモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ 5ページ

明るさセンサモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ 6ページ

人がいないときも点灯したままにする（連続点灯）



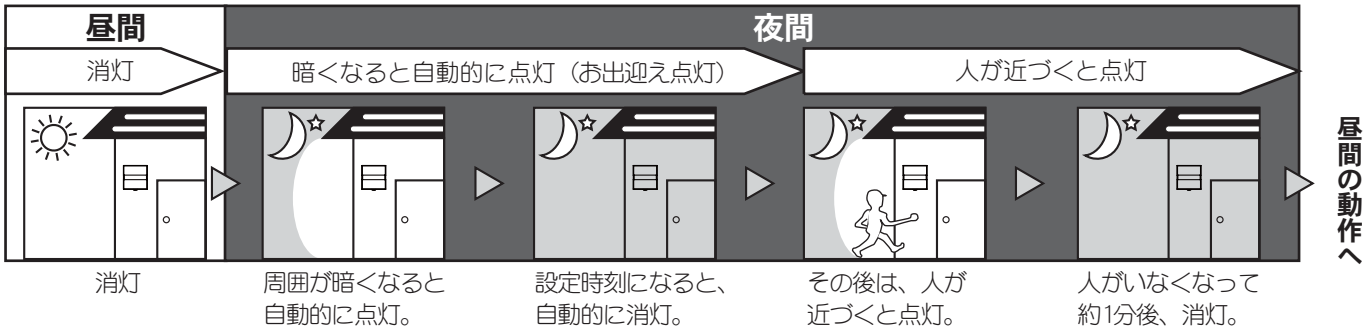
●切り替えかた
壁スイッチがＯＮの状態から素早く（約２秒以内に）ＯＦＦ→ＯＮにする

●センサによる点灯に戻す
再度、壁スイッチがＯＮの状態から素早く（約２秒以内に）ＯＦＦ→ＯＮにする

メモ

- 周囲が暗いときだけ、点灯状態を切り替えることができます。
- 連続点灯のままにしていても、朝になって周囲が明るくなると自動的に消灯します。再び暗くなるとセンサによる点灯に戻ります。
- 日中も暗い場所や天候の影響で周囲が暗い場合、朝になっても消灯しないことがありますが、最長１５時間でセンサでの点灯に戻ります。
- 約２秒以内の短い停電が起こった場合には、意図せず点灯状態が切り替わることがあります。
- 周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約2時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。

お出迎えモード の動作説明



調整ツマミの設定方法

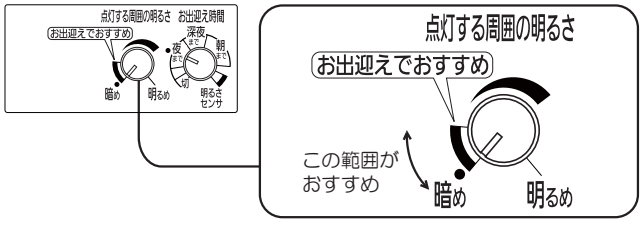
以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをＯＦＦにする

2 カバーを取り外す

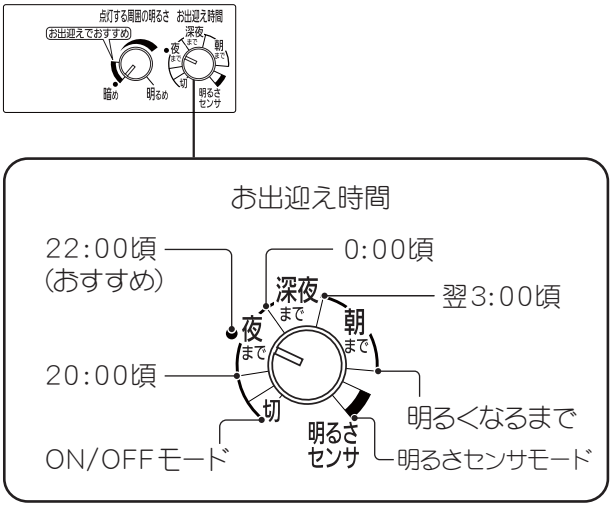
☞ 7ページ「ランプを交換する」1 参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで**どれくらい周囲が暗くなったら、お出迎え点灯が始まるか**を設定する



- 明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちからお出迎え点灯が始まります。
- 右いっぱいに回すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。この場合、人がいなくなった後の点灯時間は約1分→約5秒となります。

4 「お出迎え時間」ツマミで**お出迎え点灯の終了時刻**を設定する



- 上図の時刻は目安です。地域や天候により、設定時刻より１時間前後のずれが生じることがあります。

5 カバーを取り付ける

☞ 7ページ「ランプを交換する」3 参照

6 壁スイッチをＯＮにする

➡ 壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。

ご注意

- 壁スイッチをONした初日は、手順 4 で設定した時刻に関係なく、お出迎え点灯は約４時間で終了します。翌日より設定した時間通り終了します。
- 壁スイッチは、常時ONでお使いください。壁スイッチをＯＦＦにすると、再びONにした初日はお出迎え点灯は約４時間で終了します。

調節ツマミを設定する

ＯＮ/ＯＦＦモード の動作説明

調整ツマミの設定方法

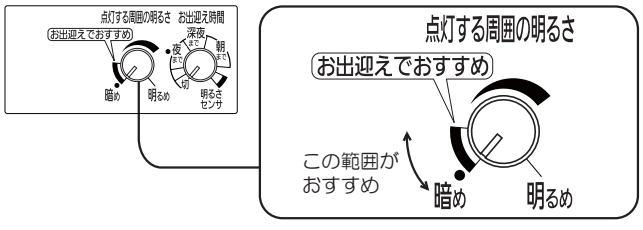
以下の手順で設定してからご使用ください

1 **壁スイッチをＯＦＦにする**

2 **カバーを取り外す**

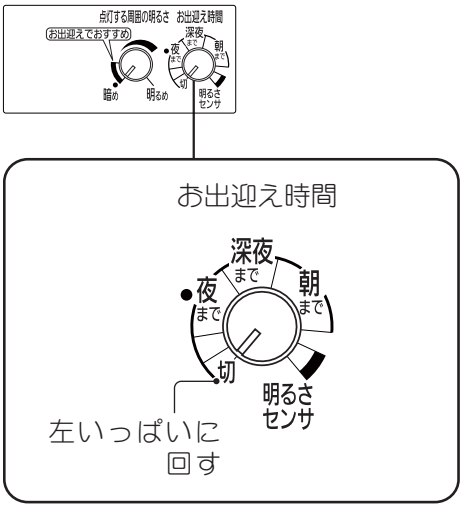
☞ 7ページ
「ランプを交換する」**1** 参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで
どれくらい周囲が暗くなったら、人が近づいたとき点灯させるか を設定する



- 明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから点灯が始まります。
- 右いっぱいに回すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。この場合、人がいなくなった後の点灯時間は約1分→約5秒となります。

4 「お出迎え時間」ツマミで
左いっぱいに回し「切」に設定する



5 **カバーを取り付ける**

☞ 7ページ
「ランプを交換する」**3** 参照

6 **壁スイッチをＯＮにする**

➡ 壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。

- 壁スイッチは、常時ONでお使いください。

調節ツマミを設定する

明るさセンサモード の動作説明

消灯

周囲が暗くなると自動的に点灯。

暗い間は人がいてもいなくてもずっと点灯。

調整ツマミの設定方法

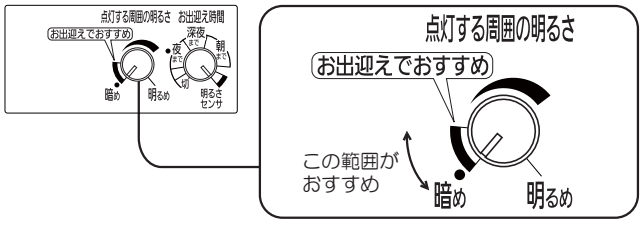
以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをＯＦＦにする

2 カバーを取り外す

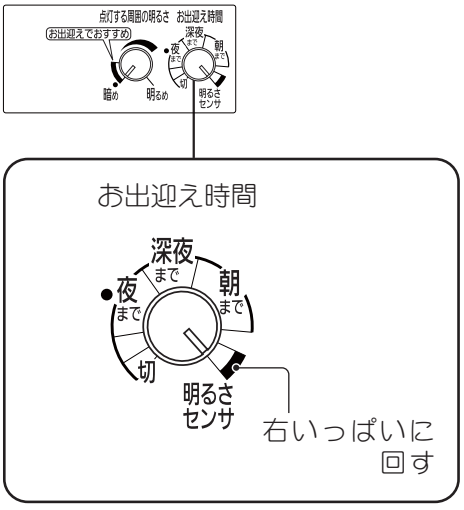
☞ 7ページ「ランプを交換する」**1** 参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで**どれくらい周囲が暗くなったら、点灯が始まるか** を設定する



●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから点灯が始まります。

4 「お出迎え時間」ツマミを**右いっぱいに回し「明るさセンサ」**に設定する



5 カバーを取り付ける

☞ 7ページ「ランプを交換する」**3** 参照

6 壁スイッチをＯＮにする

➡ 壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。

●壁スイッチは、常時ONでお使いください。

●周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約2時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。

使用上のご注意

●パルックボールは点灯直後約10分間、明るさや光色が若干変化しますが、これは異常ではありません。
●ランプのプラスチック部分は使用していると変色する場合がありますが、性能には影響がありません。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

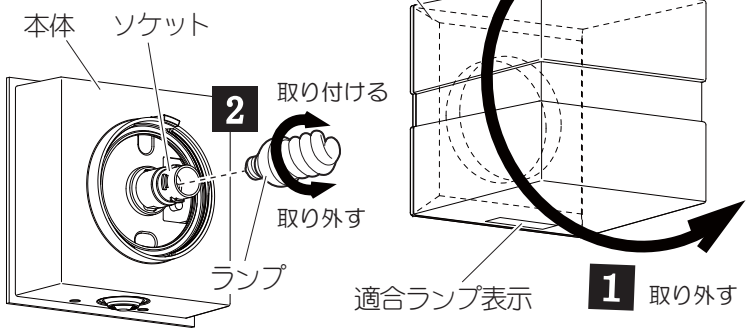
●パナソニック製ランプをお求めください。
●ランプの種類は器具に表示しています。

⚠警告 **間違った種類・ワット数のランプを使用しない**
火災、感電のおそれがあります。

1 カバーを取り外す
・カバーを左にまわして取り外す

2 ランプを交換する

3 カバーを取り付ける
・カバーを本体にはめて
止まるまで右に回す



確認
・適合ランプ表示が下側になっていることを確認してください。
・カバーが斜めにはまっていないことを確認してください。

⚠注意 **カバーは確実に取り付ける**
火災、感電のおそれがあります。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

・明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
・検知部（☞2ページ）が汚れますと、センサの感度が鈍くなります。定期的（6カ月に1度程度）にやわらかい布で清掃してください。
・シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色･破損･劣化の原因となります。

仕様

付属ランプの品名はランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	10W(センサ待機時0.17W)	D15形パルックボールプレミア蛍光灯（E 17）

●D15形パルックボールスパイラル蛍光灯(E17)も使用できます

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・使いかた・お手入れ などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話（　）ー
お買い上げ日　年　月　日

●保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご連絡ください。保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。
*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断･修理･調整･点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名	住宅用照明器具
●品　　番	○○○○○○
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年
*当社はこの照明器具の補修用性能部品 (製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。

故障かな？と思ったら　（下記の点検をお願いします）

●異常があると思われる場合は下記の点検を行ってください。

症　状	考えられる原因	処　置	参照ページ
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部が赤く点灯している）	壁スイッチを意図せず操作して、連続点灯に切り替わっている	壁スイッチを素早くＯＦＦ→ＯＮにすると、センサでの点灯に戻ります。（検知部が赤く点灯しているのが消えます）	3ページ
	短い停電により、意図せず連続点灯に切り替わっている		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部が赤く点滅している）	電源を投入した直後である	電源を投入した直後、約４０秒間は周囲の明るさに関係なく点灯します。	－
	停電から回復した直後である		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部は赤く点灯していない）	検知範囲に人以外の熱源がある例）エアコンの吹き出し口、風などでよく揺れるもの、車の熱やヘッドライト、動物、雨、雷など	センサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため人以外の熱源でも点灯する場合があります。（故障ではありません）	2ページ
	お出迎え時間ツマミが「明るさセンサ」になっている(明るさセンサモードになっている)	お出迎え時間ツマミを「明るさセンサ」以外の位置にする	2ページ
センサの検知範囲に人がいるのに点灯しない	壁スイッチがＯＦＦになっている	壁スイッチをＯＮにする。	－
	ランプが切れている	ランプを交換する。	7ページ
	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	2ページ
	人が静止している	静止している人は検知しません。	2ページ
人が近づいても検知しにくい	検知範囲が適切でない	検知範囲を調整する。	2ページ
	検知部に汚れや水滴などが附着している	検知部をやわらかい布などでふく。	7ページ
	検知しにくい条件となっている	故障ではありません。	2ページ
お出迎え点灯が終了時刻を設定した時間より早い／遅い（お出迎えモードの時）	天候により、周囲が暗くなる時刻が、通常より早かった／遅かった	センサの性能上、天候によりお出迎え時間の終了時刻がばらつきます。	2ページ
	電源を投入した初日である	電源を投入した初日は、お出迎え時間は約４時間で終了します。翌日より設定した時刻に終了します。（壁スイッチは常時ＯＮで使用ください）	4ページ
周囲が暗くなっても、点灯（お出迎え点灯）しない	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	2ページ
	お出迎え時間ツマミが「切」になっている(ON/OFFモードになっている)	お出迎えモードで使用する場合は、お出迎え時間ツマミを「切」以外にします。	4ページ
周囲が明るいのに、点灯（お出迎え点灯）する	点灯する周囲の明るさツマミが「明るめ」になっている	点灯する周囲の明るさツマミを「暗め」方向に回して調整する。	2ページ
	器具の設置場所が昼間でも暗い		

●処置した後に正常に戻らない場合は、いったん電源を切り約１０秒以上経ってから再び電源を投入してみてください。

それでもなお異常がある場合は、必ず電源を切り、販売店、工事店、別紙ご相談窓口にご相談ください。

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571−8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2012
HWC8650E-T3A3
N0608-030112